

第
1965
号

READAS
リーダスクラブ

1994年1月6日創刊・毎日発行

リーダスクラブFAXニュース

(2002年)平成14年 1月10日 木曜日

発行所

株式会社FPシミュレーション

大阪府中央区平野町3-1-10 Tel :06-6209-7678

編集発行人:税理士 三輪 厚二 Fax :06-6209-8145

◆ タッチパネル端末の機能拡充

Q : タッチパネル方式の自動申告書作成機の機能が拡充されたそうですが、どのように便利になったのでしょうか。

A : 利用対象者が大幅に拡大されるとともに、計算確認機能が追加されています。

【解説】

タッチパネル方式による自動申告書作成機は、タッチパネルの画面と音声によるガイダンスに従って、画面上の該当箇所に触れていけば、自動的に申告書がプリントされるシステムで、平成13年分の所得税の確定申告書様式がリニューアルされるのに伴い、このシステムの機能が拡充されています。

平成13年分からの確定申告書は、様式がA様式とB様式の2種類に統合されていますが、タッチパネルシステムでも、新様式のA様式及びB様式の双方に対応しており、事実上、確定申告を行うすべての納税者が利用可能な環境がスタートすることになります。

また、引き続き全国すべての税務署に設置され、台数も1千台程度増設されることになっているほか、新たに計算確認機能が付加されています。

ちなみに、タッチパネルシステムは、平成10年分の確定申告から導入されています。このシステムでの平成10年分の申告書作成数は420千件、平成11年分が807千件、平成12年分が1,180千件となっています。

